



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE
LIVES

RI テーマ

奉仕しようみんなの人生を豊かにするために

2021～2022

国際ロータリー第 2730 地区

週報 佐土原ロータリークラブ

会 長：太田 忍 副会長：永野陽子 RI2730 地区ガバナー 井福 博文
幹 事：吉田康一郎 会計：田邊揮一郎 中部グループガバナー補佐 田島 直也
事務局：吉野由里子 会報委員：小牧 義隆 佐々木 達郎
RI 会長テーマ 奉仕しようみんなの人生を豊かにするために
例 会 場：コンベンションセンター 2730 地区スローガン 『ロータリーの原点に立ち
誇りと自信をもって行動しよう』
例会場住所：宮崎市大字塩路浜山 例会場 TEL：0985-21-1133・FAX 0985-21-1144
事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

第 1590 回例会 令和 3 年 11 月 10 日(水)

■出席報告

荒武 義博 君

<今日のプログラム>

1. 点 鐘 *会長 太田 忍 君
2. ロータリーソング
- ◎国歌斉唱◎ ♪『奉仕の理想』♪
3. 4つのテスト唱和 *本日の担当者より
4. 会長の時間 *太田 忍 君
5. 幹事報告 *吉田 康一郎 君
6. 出席報告 *本日の担当者より
7. ハッピーBOX 披露 *本日の担当者より
8. 委員会報告 *ガバナー公式訪問を終えて
9. 11 月米山奨学金授与式
10. 11 月度セレモニー🎉
11. 会員卓話＝「荒武 義博 君」
12. SAA より次週の案内～他

第 1589 回例会記録 令和 3 年 10 月 27 日(水)

■会長の時間 会長 太田 忍 君



◎会員数 24 名 (免除 1 名) 出席数＝15 名
欠席届＝9 名 出席率＝65.2%

■happy ボックス披露 梶田 與之助 君



■幹事報告 幹事 吉田 康一郎 君



■IM 参加報告報告 原田 宗忠 君



■井福ガバナー・太田会長〜バナーの交換■



■ガバナーアドレス 井福博文ガバナー

【地区基本方針】

ロータリーの第一標語 Service above Self 「超我の奉仕」、第二標語 One profits most who serves best 「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」この二つの標語こそ的確にロータリーとロータリアンの精神を言い表している言葉はありません。私はこのロータリーの原点を大切に、そこに焦点を当てます。3年前、私達はロータリアン相互でインスピレーションを与えあい、そして地区にインスピレーションを与えてきました (Be the Inspiration)、2年前はそのインスピレーションで世界と地区を結びました。(Rotary connect the World)、そして本年度は奉仕のための機会の扉が開かれました。(Rotary opens opportunities)。次年度は開かれた扉の向こうに奉仕のニーズがあるのです。今年度は奉仕の実践です。そのことから2021-22年度地区スローガンを「ロータリーの原点に立ち、誇りと自信を持って行動しよう！」と、いたしました。(Together we can. We are Rotarian.)

このスローガンの「行動」とはロータリー活動のすべてを指しています。

それはクラブの強化、会員増強、奉仕プロジェクトの計画・実行、ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付行為、地区大会への参加、国際大会への参加、等々です。【地区活動計画】

- RI 会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」の推進
 - ・奉仕は誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かにすることを念頭に、私達が持っているリソースを最大限、奉仕に集中させる。
- 会員基盤の強化とクラブの拡大
 - ・もっと奉仕するために、ロータリーの原点である「親睦」「職業互惠」で仲間を支援し、クラブを強化する。
 - ・みんなが新会員一人を入会させる「Each one



Bring one」を推進する。

- ・新クラブを設立する(パスポートクラブ・衛星クラブ・その他の新クラブ)
- ロータリー賞への積極的なチャレンジの推進
 - ・クラブ強化のための目標を設定し、目標を達成するよう活動を促すロータリー賞に挑戦する
- ロータリー財団への寄付推進
 - ・補助金を活用して大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを実施するため、寄付・募金活動を推進する。 年次基金への寄付目標 150 \$ 米貨/1 人
- ポリオ根絶への寄付の推進
 - ・世界に約束したポリオ根絶を達成するために寄付・募金活動を推進する。
- ポリオ根絶への寄付目標 30 \$ 米貨/1 人
- 米山記念奨学会への寄付の推進

日本と世界の架橋となりロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する若い人を育てる
- 米山記念奨学会への寄付を推進する。

普通寄付目標	5000 円/1 人
特別寄付目標	10000 円/1 人
- 青少年育成の推進
 - ・次世代を担う有能な指導者を育成する。
 - ・IAC、RAC の会員基盤の強化・拡大を支援し、ロータリーとの関係をさらに強化する。
 - ・ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)を実施する。
- 公共イメージ向上の推進
 - ・会員基盤の強化と向上に資するために SNS、地元紙、ホームページ等で活動情報を発信する。
- クラブ奉仕部門の活動の推進
 - ・地区クラブ奉仕部門とクラブとの連携を強化する。・クラブの抱えている問題の解決に向けて地区チームで支援する。
- ロータリー奉仕デーおよび I M の実施
 - ・ロータリーの活動を地域や世界に紹介するため、すべてのロータリアン・ローターアクター・インターアクターが一般の人々の参加を促し、ロータリー奉仕デーを開催する。

・インターシティミーティングを開催する。

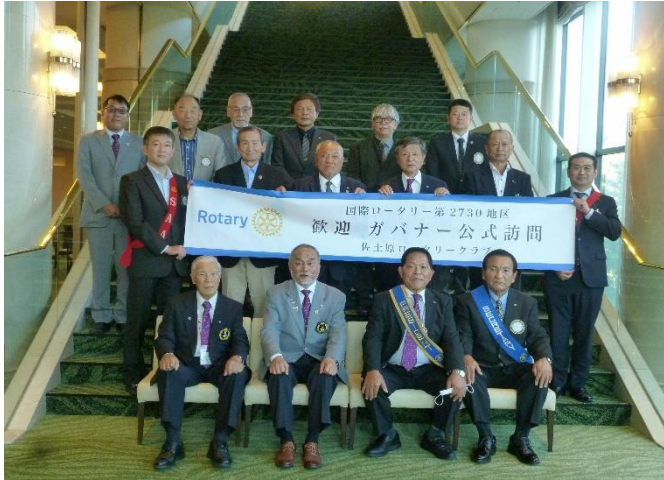
● 地区大会への積極的参加の推進

・ロータリー年度を祝う地区大会に多くの会員が参加するよう促進する。

● ヒューストン国際大会への参加推進

・2022年6月4日～8日、米国テキサス州ヒューストンで開催されるロータリー国際大会に多くの会員が参加するよう促進する。＜詳細別紙掲載＞

■記念撮影■



■クラブフォーラム■

●ガバナー挨拶●

第2730地区 井福博文 ガバナー



■ 靱田 直樹 君



■藤堂 孝一 君



■原田 宗忠 君



■井福博文ガバナーより 総評



■会長より～最終報告

太田 忍 君